

いずみ

題字
初代理事長 竹澤 省造

第9号

平成29年7月



発行
社会福祉法人

福泉会

理事長 竹澤 信幸

〒910-0801
福井市寺前町 2-2-2
TEL: 0776-54-4681
FAX: 0776-54-3820

福泉会の「キラリ★職員」 [永平寺ハウス] P2

<平成28年度> 福泉会 ● 決算報告

クラブ
活動

フランス発祥の競技

ペタンク始めました [ケアハウス九頭竜] P3

看取り介護の取り組み開始 [永平寺ハウス] P4

介護予防・日常生活支援総合事業スタート [永平寺ハウスデイサービスセンター] P5

九頭竜長生苑の

ようこそ! 2階へ [九頭竜長生苑] P6

ほぐし処りらくオーブン [九頭竜長生苑通所リハビリテーション事業所] P7

私たちの街～寺前・高木編～ 祝「中藤島公民館新築落成」 P8

福泉会では、各施設で頑張っている職員が沢山います。その中でも特に「優しい」、「笑顔が良い」と言った意見が利用者様からの人気の秘訣のようです。今回はその人気の秘訣である「優しさ」と「笑顔」が良いという意見の多かった職員を紹介させていただきます。第1回目は永平寺ハウス! この結果を見て是非確かめにお越しください。

福泉会の「キラリ★職員」

永平寺ハウス編



介護職員
藤井亮誠

優しさ部門で選んで頂き、ありがとうございます。利用者様の“笑顔”の為、これからも全力で頑張ります!

利用者様からのお言葉 ♥

- 送迎車の運転が上手で、優しく、頼りになる。
- 笑顔がいい!
- 歩行時、いつも歩調を合わせてくれる。
- 孫みたいで癒される。



介護リーダー
宮越健夫

利用者様からの人気一位!素直に嬉しいです。これからの抱負として永平寺ハウス(施設)をよりハウス(家)に近づけるよう頑張ります。

利用者様からのお言葉 ♥

- いつも笑顔で接してくれてたまに冗談で笑わせてくれます。
- 宮越さんだけでなくこの職員さんはみなさん優しく毎日が楽しいです。

[平成28年度] 社会福祉法人 福泉会 ● 決算報告 ●

資金収支計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

勘定科目	金額(千円)
介護保険事業収入	1,011,988
老人福祉事業収入	84,954
受取利息配当金収入	708
その他の収入	7,523
事業活動収入計	1,105,173
人件費支出	738,473
事業費支出	170,572
事務費支出	116,479
利用者負担軽減額	3,231
その他の支出	0
事業活動支出計	1,028,755
事業活動資金収支差額	76,418
施設整備等収入	0
施設整備等支出	10,120
施設整備等資金収支差額	△ 10,120
その他の活動収入	3,632
その他の活動支出	46,222
その他の活動資金収支差額	△ 42,590
当期資金収支差額合計	23,708
前期末支払資金残高	588,311
当期末支払資金残高	612,019

事業活動計算書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

勘定科目	金額(千円)
介護保険事業収益	1,011,988
老人福祉事業収益	84,954
サービス活動収益計	1,096,942
人件費	734,617
事業費	170,572
事務費	118,919
利用者負担軽減額	3,231
減価償却費	84,675
△国庫補助金等特別積立金取崩額	7,999
徴収不能引当金繰入	10
サービス活動費用計	1,104,025
サービス活動増減差額	△7,083
サービス活動外収益	8,231
サービス活動外費用	0
サービス活動外増減差額	8,231
経常増減差額	1,148
特別収益	0
特別費用	387
特別増減差額	△ 387
当期活動増減差額	761
前期繰越活動増減差額	1,001,336
当期末繰越活動増減差額	1,002,097
その他の積立金積立額	21,000
次期繰越活動増減差額	981,097

貸借対照表

平成29年3月31日現在

勘定科目	金額(千円)
資産の部	
流動資産	661,592
固定資産	2,124,797
基本財産	1,781,732
その他の固定資産	343,065
資産の部合計	2,786,389

勘定科目	金額(千円)
負債の部	
流動負債	74,438
固定負債	56,944
負債の部合計	131,382
純資産の部	
基本金	1,145,719
国庫補助金等特別積立金	340,691
その他の積立金	187,500
次期繰越活動増減差額	981,097
純資産の部合計	2,655,007
負債及び純資産の部合計	2,786,389

軽費老人ホーム ケアハウス九頭竜

〒910-0801 福井県福井市寺前町4-14-2 TEL0776-53-3933

みんなで楽しくクラブ活動

ケアハウス九頭竜では利用者様に楽しんで頂く為、毎日クラブ活動を行っています。
レクリエーション・塗り絵・民謡・園芸と色々な活動をしています。
その活動の様子を皆様にご紹介します。



見てるだけでも楽しかった!

中心を狙うのが難しい!

道具はこれだけ
赤・青 → ボール
黄 → 目標・中心

ペタンクというと、鉄の玉を思い浮かべる方も多いかと思いますが、室内用のボールなので軽くてよく転がりますよ!



投げるだけで簡単!

またやりたい!

負けて悔しかった

【ルール】
①2つのチームに分かれて行います。目標・中心になるボールをじゃんけんで勝ったチームが決められたサークルから6〜10メートルのところへ投げます。失敗した場合は、後二回投げます。それでも失敗したら相手チームが投げます。中心になるボールの場所が決まったら下にボールが動いても戻せるようにマークを付けます。
②ここから試合開始です。中心になるボールを先に投げたチーム

ムが先攻です。中心に向けて手持ちのボールを一球投げます。その後相手チームも一球投げます。両方のチームでどちらが中心に近いか確認します。中心より遠いチームが次に投げ、近いチームより中心に近くなると投げる側が交代します。ここで相手のボールを弾き飛ばしても良いです。
③両チームの手持ちのボールが無くなった時点で二回戦終了です。これを続けてどちらかが13点先に取った方が勝ちです。

皆さんはペタンクという競技を知っていますか?フランス発祥の競技で、誰でも楽しめる最近日本でも注目され始めています。またテレビでも取り上げられています。

ペタンクはじめました



喫茶コーナー

～皆が集う憩いの場～

一階フロアには喫茶コーナーがあり、平日の10時～15時まで利用することができます。利用者様はもちろん、休憩中の職員も気兼ねなく立ち寄ることができ、利用者様はコーヒーを飲みながら職員との会話を楽しまれています。

担当の職員はいつも明るい笑顔で迎えてくれ、挽きたての美味しいコーヒーを入れてくれます。暑くなってくるとアイスコーヒーも登場します。美味しいからと毎日通っている利用者様もおられます。

職員さんが入れるコーヒーはおいしいなあ



敬策の
我が足元
土筆の子

皆で行く
老の楽しみ
花見かな

老ひてなほ
幸せ願ふ
春彼岸

春の山
棚引く風
煌めけり

爺婆の
ラジオ体操
山笑ふ

利用者様方の作品です。
5月25日の福井新聞にも掲載されています。



月に一回、日曜日に先生をお呼びして俳句クラブを行っています。
その月の季語をお題とし、利用者様にはクラブの時間までに俳句を作って持ち寄っていただいています。クラブの時間は、利用者様同士で俳句を見せ合せて、数ある渾身の作品の中から良いと思う作品を選んでいきます。また、より良い作品にするためのアドバイスを先生にいただいたりもします。
たまにクスツと笑える俳句を作る利用者様もおられます。上手な俳句を作ろうと「次回のお題は何?」と職員に尋ねられたりと、利用者様は頭をひねって頑張っています。

俳句クラブ



介護老人福祉施設 永平寺ハウス

〒910-1223 福井県吉田郡永平寺町けやき台813-1 TEL0776-63-4373

看取り介護 について

永平寺ハウスでは
この度
看取り介護の
取り組みを始めました。



現在、在宅医療の推進により長期入院を行わない病院が増加しています。高齢者は、無理な延命が行われず、入院三ヶ月後には退院を迫られます。それにより、終末期に入院させてくれるところがなく、受け入れ施設もなく十年後には約四十万人の看取り難民となるそうです。緊急時に病院へ行くとき医師より点滴や、胃瘻等の医療行為や、「看取りはお考えですか?」と、対応を迫られます。医療行為が必要になると施設には戻れなくなります。その判断は職員にはできず、決断はご家族にしかできません。死期の近くなった高齢者への治療は果たして、本人の望む処置なのでしょうか? 皆さんは最期をどのように迎えたいと思っていますか?

施設での看取りとは?

医師が回復の見込みがないと判断した場合は、医師より今後の対応について説明を行います。そして、ご家族の意思を確認します。看取りを希望されれば、病院搬送は行いません。医療的対処はほとんど行わず、苦痛の緩和を行い自然の流れに任せます。医師が救えない命を私達が、その方らしい残りの人生を支えます。

最後に

ご本人ご家族が住み慣れたこの施設での看取りを希望されれば、私達職員は満足のできる最期をお手伝いします。「弱る」を見守るのではなく、「死ぬ」を待つのではなく、「生きる」をしっかり支えます。

ただいま!!

家族と一緒に過ごしたいと楽しみにしていた男性利用者様。久しぶりに自宅へ戻ることができて嬉しそう♡



今後利用者様の外出の機会を設け楽しみを増やしていきます。



今年永平寺ハウスでは約十年ぶりに季節外れの運動会を開催しました。たくさんの方の競技の中、いつも静かな利用者様も熱くなつて参加され、たくさん笑顔と意気揚々とした表情が見られました。
良い意味で特養らしくない素敵な行事を考えて利用者様に楽しんで頂けるよう、これからも職員一同試行錯誤していきたいと思えます。



介護老人福祉施設 永平寺ハウスデイサービスセンター

〒910-1223 福井県吉田郡永平寺町けやき台813-1 TEL0776-63-4373

[介護予防・日常生活支援総合事業] 総合事業がスタートしました



平成29年4月から介護予防給付のうち「通所介護」「訪問介護」が介護保険対象外となり「総合事業」に移行しました。

総合事業とは、「市町村が中心となって、**地域の実情**に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果かつ効率的な支援等を可能とすることを旨とするもの」です。

要介護認定結果が「要支援1」「要支援2」「事業対象者」となった方が総合事業の対象者となります。当事業所では、下記赤枠内「①通所介護」と「②A型サービス」を提供しております。

サービス内容等詳細は、担当者までお気軽にご連絡下さい。

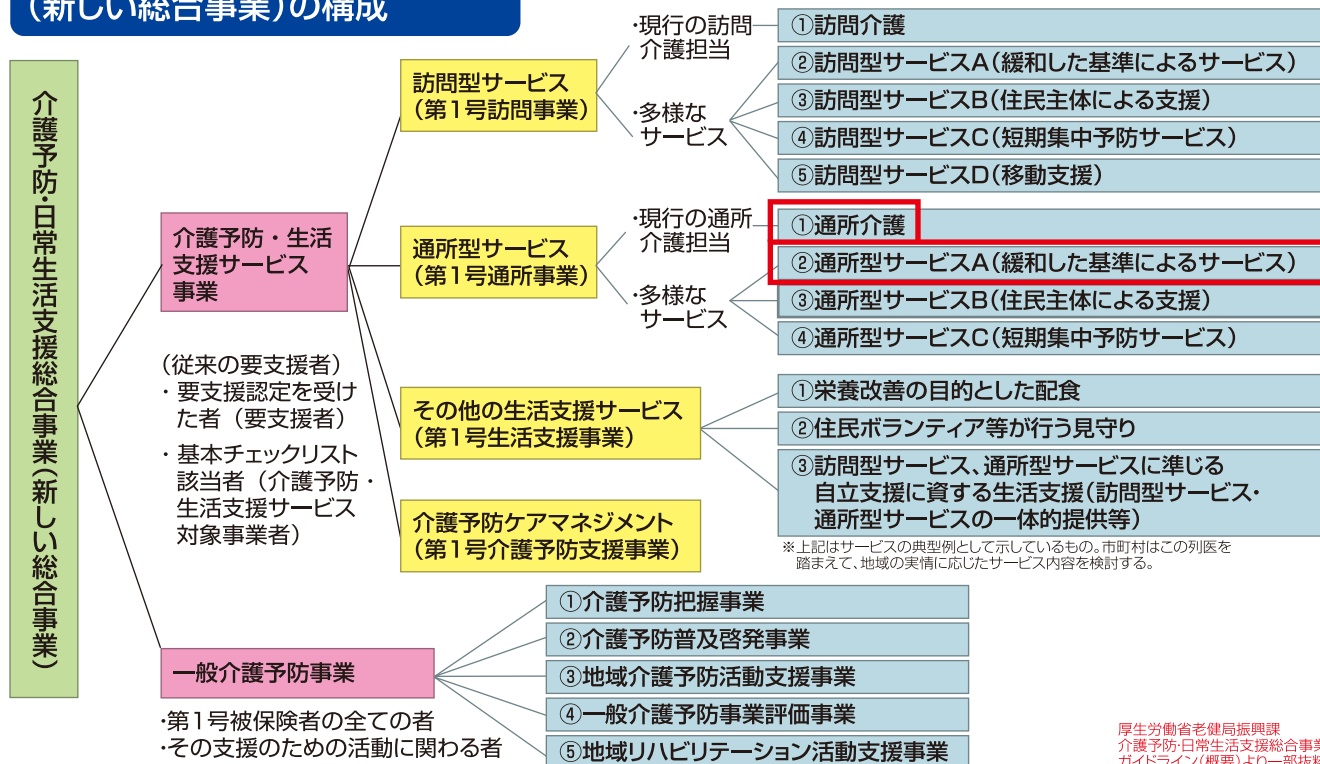
☎080-6355-4373

(担当: 冨塚)



[参考]

介護予防・日常生活支援総合事業 (新しい総合事業)の構成



厚生労働省老健局振興課
介護予防・日常生活支援総合事業
ガイドライン(概要)より一部抜粋

介護老人保健施設 九頭竜長生苑

〒910-0801 福井県福井市寺前町2-2-2 TEL0776-54-4681

レクリエーション室

14時30分からは、おやつ時間です☆

その後は、身体を使った体操やボール投げ、頭を使ったクイズや、しりとりなどのレクリエーションを行います。皆さん笑顔で参加して下さいませ♪

楽しんだ後は、ジュースを飲んで水分補給をします。



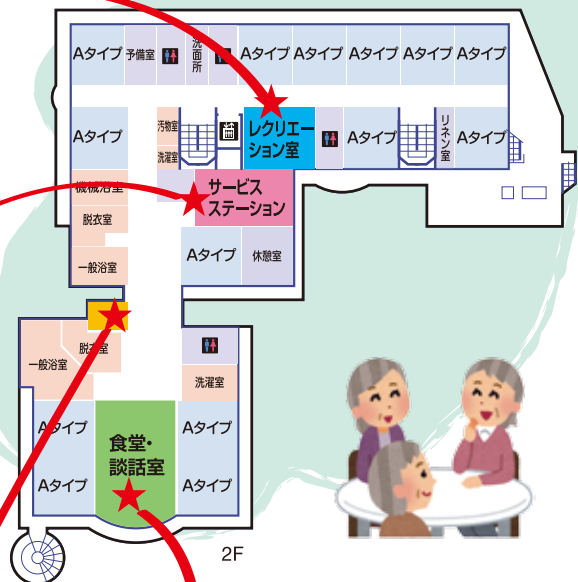
この日のおやつは洋梨ゼリーを食べました♪

レクリエーションはクイズ! 頭を使った後のジュースはやっぱりー味違うな～



ようこそ! 2階へ

2階は、4人部屋が14室とたくさんの方が生活されています。サービスステーションや、大浴場があり、入所部門最大の広さと食堂が整備されています。入浴日は、看護スタッフ、介護スタッフ、入浴専門のスタッフが行きかいます。



サービスステーション

ここは主に医師、看護師、介護士が詰めており、他にも多職種の職員が出入りして利用者様の生活や療養サービスの拠点となっています。また職員朝礼や、夜勤者への申し送りもここで行われています。



ケアマネージャー室

ここにはケアマネージャーがおり、利用者様のケアプランの作成、認定調査に関すること、施設サービスに関すること、家族様からの相談対応を行っています。

ケアマネージャーは利用者様のところへ出向していることが多く、不在の場合がほとんどです。



食堂・談話室

とある日曜の午後です。この日は大きなスクリーンを張り、映画鑑賞を楽しみました。通常は、2階の利用者様のほとんどがこの場所で食事をされています。



介護老人保健施設 九頭竜長生苑 通所リハビリテーション事業所

〒910-0801 福井県福井市寺前町2-2-2 TEL0776-54-4681



リラックスできるりらくへ行こう

職員は自宅でも眠っていたマッサージ機を持ち寄っているんです。意外と集まって驚きました。それを利用者様が喜んで使ってくさるので、嬉しく思います。

なかには、使わなくなった椅子があるから使って欲しいと寄付をしてくださる利用者様もいらして「りらく」はなんとも家庭的な手作り感満載の場所となりました。



利用者様が何をしてもよいか分からない時間に職員から提供されるのを待つだけでなく、自分でできるなら動こう!と思っていただける場所を作りた。という東階作業療法士の案からできあがった空間です。

ほぐし処 りらく オースン

ちゃれんじ!!

園芸

あんたら、ササゲって知ってるんか!?

「ササゲ」でグリーンカーテンに挑戦です!



お風呂から見える花はいいやろの~♡



これまで、園芸活動はなかなか実行されませんでした。なぜ?それは、毎日通われる利用者様ばかりではないため、植物を育てる喜びは得難いのではないかと管理も疎かになるのではないかと...という心配からです。ですが「畑仕事は転ぶと危ないからダメ」という寂しそうな声を度々耳にした事がきっかけで思い切って始めて見ました。今後の利用者様の声を楽しみます!



佐々木ももちゃん

送迎車が近づくと「ワンワン」と吠えるモモちゃん。「やかましい!」と思う反面「迎えが来たよ!」と教えてくれているのだから、かわいい家族です。たまに吠えない日があると、他の利用者様から心配されるほどです。これからも、やかましく「来たよ!!」の合図をお願いしますね♡

送迎時のひとコマ

表情ゆるゆる

お天気の良い日は、玄関外で吉田様の帰りを待つみみちゃんです。みみちゃんの事を話す吉田様は一段と元気で笑顔いっぱいです。トレードだった「まん丸猫」を脱すべくダイエツト中だそうです。



吉田みみちゃん

ペット自慢



柳澤サクラちゃん

迷い犬だったサクラちゃん。まだ幼い犬だと思いつつ、保護した所、健診の際に老犬だとわかったそうです。老犬であろうと、愛着は消えませんが、ビーフェイスなサクラちゃんに、持ち前の優しさが溢れる柳澤様です。

祝 中藤島公民館新築

私たちの街く寺前・高木編く

今年4月、高木町に中藤島公民館が新築落成されました。公式ホームページによりますと、地域の方も待ち望まれ防災に関する設備や大小の会議室多目的トイレなど最新の設備が整えられているとのことでした。設計は、高木北に事務所を構えていらつしやる、佐々木基之さん(写真)です。佐々木さんにはケアハウス九頭竜の設計も手掛けていただきました。また、歴代理事長とも古くより懇意にして頂いた、福泉会とゆかりのある方でもいらつしやいます。



Q 歴代の理事長とはいつころからお付き合いされていらつしやいますか？
A 初代理事長の竹澤省造さんとはライオンズクラブでご一緒に、長く交流させてもらっていました。その頃はまだ福泉会さんの建物に携わることにはなかつたですね。
 正信さんに代が変わられて、ケアハウスの構想があるということで、地元の方のご協力も得て、県へ申請に彼と行ったものです。当時なかなか許可も下りず、一旦は中止になりかけたこともありましたが、その後再起を図られ建設に至りました。その後は県内にケアハウスという施設は建てられていないので、「ケアハ



(株)佐々木一級建築士事務所

代表取締役
佐々木 基之 さん

プロフィール

創業 昭和57年3月12日
 数々の公共工事に携わり、ヒートポンプ蓄熱センター功労賞(経済産業省)、福井市都市景観賞 などを受賞

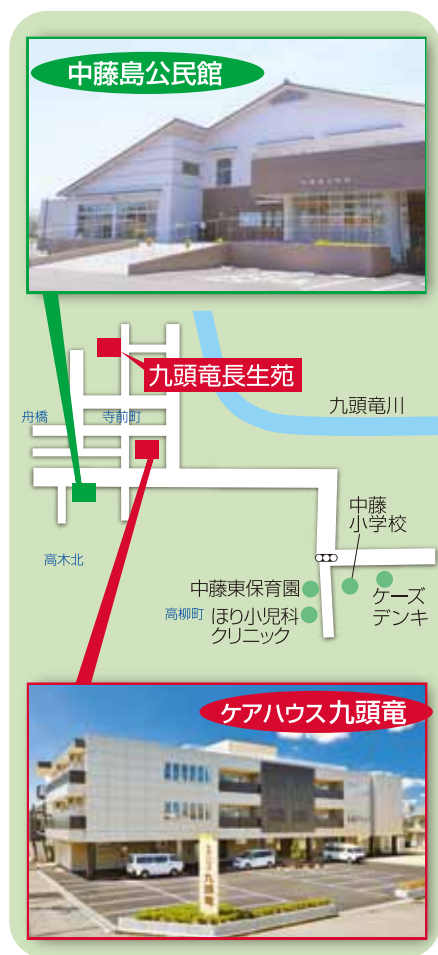


ウス九頭竜」は県で一番新しい施設ということになりましたね。

Q いつ頃から高木にお住まいですか？
A 40年ほど前に移り住んできました。地域の方々に溶け込んで行くのは少し時間がかかりましたが、子供の学校でPTAの役をするなどして交流を深めてきました。

地道に仕事をしていく中で、地域の方の中には助けてくださる方もいらつしやうて、徐々に仕事が増えていきました。

Q 近在の体育館や保育園、学校、老人福祉施設など、多数の建物に携わっていられますね。地域に暮らしながら、例えば「町の中で、こんなふうになるともつと住みよくなるのでは」と思う所などありますか？
A いろんな施設が建ち、住みやすい街になってきたと思います。九頭竜川の



公園を利用しやすいように、堤防に階段があるといいなあと思いますね。なかなか難しいとは思いますが…

この他にも、たくさんのお話をお聞きすることができました。歴代理事長の思い出話も楽しく聞かせていただきました。ありがとうございました。



【編集後記】
 九頭竜長生苑の最上階から360度ぐるっと周辺の街を眺めながらこの「いずみ第9号」に取り組んできました。北陸新幹線の整備が着々と進んでおり、周辺の風景も環境も急速に変化をしている中でも野鳥たちはたくましく生きていくところを見ることが出来ます。福泉会も町の皆様にとってどうあるべきか日々考えながら進んで参りたいと思います。少しでもその活動の一部をお伝えして行けるよう、編集部も努めさせていただきます。 広報委員長 山田陽子